



きらめく風

ホームページ

携帯サイト→



すすんで学ぶ子ども 心ゆたかな子ども 体をきたえる子ども

感動体験

校長 清水 誠

ある調査で、「いないと思う夏休みの宿題」の1つに絵日記が挙がっていましたが、私はその考えに反対です。絵日記は、夏休み中の感動体験が記録されたすばらしい課題です。1年生の廊下に掲示された絵日記からは、一人一人に夏休みならではのすばらしい体験があったことが感じ取れました。それらの中で、セミが羽化する様子を記した絵日記が目にとまりました。私も小学生の頃、ラジオ体操の帰り道に、アブラゼミが羽化する神秘的な場面に出会ったことがあります。殻から出てきた真っ白な成虫が、次第に青く輝き始めていくあの時間と空間は、まさに感動そのものでした。今はタブレットを使い、簡単にセミの羽化の動画を教室に居ながら見るすることができます。しかし、直接体験こそが感動を生み、「生きる力」の源となります。

最近、感動の涙を流したことがありますか？ 大人は長年多くの経験を積んできているだけに、新たな感動体験が得られにくくなっています。先日、久しぶりにその機会に恵まれました。東京二期会の新シーズン開幕のオペラは、「蝶々夫人」でした。今年96歳を迎えた栗山 昌良氏の舞台演出は、20年前から繰り返し上演され、磨き続けられてきたものです。プッチーニが日本の旋律を随所に取り入れ、長崎を舞台に作曲したこのオペラは、琴線を刺激する場面が多くあります。特に第二幕の幕切れの場面では、その美しさに涙が自然に流れ落ちてきました。

軍艦が入港したことを知り、蝶々さんは婚礼の時の着物を羽織ってピンカートンの帰りを心待ちにします。障子に穴を開け、港の方をじっと見続ける蝶々さんの姿が、黒いシルエットとなって浮かび上がってきます。やがて日没とともに青いライトに変わり、じっと動かずにいる蝶々さんの姿に、舞台裏からのハミングコーラスが重なっていきます。蝶々さんの期待を表した美しい旋律でありながら、どこか哀愁のある音楽です。右手を上にした蝶々さんの黒いシルエットは、羽化した蝶が羽ばたくのを待っているかのように感じられます。美しい舞台と美しい音楽、そして満席のオペラパレスの空気感とが融合し、感動の涙が止まりませんでした。

各学年とも、10月の体育発表会に向けた練習がいよいよ始まりました。さらに2学期は、12月に音楽会も予定しています。保護者の皆様にも、すばらしい感動の時と空間を体験していただけるように、教員が演出家・指揮者となって練習を積み重ねていきます。



～子ども達の～

あいさつ運動（9/5～7）

2学期が始まり、代表委員会が中心になって「あいさつ運動」を行いました。2学期からは4年生も加わり、よりパワーアップした代表委員会での活動の第一弾となりました。

夏休み明けで、初めはあいさつが返ってこなかったり、小さい声で聞こえなかったりしましたが、粘り強い代表委員のあいさつにつられて、徐々に気持ちの良いあいさつが返ってくるようになりました。2日目には、豊溪中学校の2年生も参加し、とても明るいあいさつが広がっていきました。代表委員からは、「少しずつあいさつが返ってきて嬉しかった。」「これからも自分からあいさつをしたい。」という声が聞こえてきました。2学期も元気なあいさつで溢れる旭町小にしていきます。



歯磨き巡回指導（9/9）

3年生は、各教室で保健の中村先生の指導のもと、歯磨き指導をしました。子どもの歯から大人の歯に変わる時期に、歯磨きの大切さやどのように歯を磨くのが良いのか、わかりやすく教えていただきました。

その後、歯の模型を使って、歯ブラシの使い方を学習しました。奥の歯に歯ブラシがなかなか当たらない場合、歯ブラシの角度を変えると上手に奥歯を磨けると気がついていました。また、歯を一本一本丁寧に磨くことの大切さを感じていました。

歯垢が残る箇所は、前の歯の裏や歯の間と奥歯です。ぜひ、時間があるときに、保護者の方が仕上げ磨きをしてください。虫歯ゼロを目指して、歯磨きを丁寧に行う機会になることを期待しています。



夏休み作品展（9/12～16）

児童が夏休み中に取り組んだ研究や工作等を教室前の廊下に展示しました。どの作品も児童の思いが込められており、個性豊かな作品ばかりでした。夕方、作品展会を保護者の方々にも公開しました。子どもに案内されながら、校内に展示された作品を見て回る様子うかがえました。それぞれの作品には、特に見てもらいたいポイントがあり、研究の過程や結果、工作のアイデアや色づかい、夏休み中の楽しい思い出など、児童一人一人のこだわりが表現されていました。

また、友達作品を鑑賞している児童は、自分とは違った作品の種類やアイデアに興味をもち、次年度への創作意欲を高めている様子でした。休み時間には、他の学年の作品を鑑賞している児童の姿も見られ、作品展会をとおして異学年交流が深まりました。来年度はどのような作品が見られるか、今からとても楽しみです。



学校生活へ

図書ボランティア 読み聞かせ (9/16)

朝読書の時間に、図書ボランティアの方々による読み聞かせをしていただきました。季節や生き物に関する本などを読んでいただき、子ども達は興味津々に集中してお話を聞いていました。

図書ボランティアの活動は、これまで毎年行ってきましたが、コロナ禍のため、2年間実施できていませんでした。今年度から少しずつ活動を再開することになり、今回第1回目となりました。活動の再開を大変うれしく思います。夏休みには、図書ボランティアの方々に集まっていただき、本の選定を行いました。子ども達に楽しんでもらえるような内容の本を、皆さんで時間をかけて選んでいただきました。今後も月に1回、1～4年生に読み聞かせを行っていきます。これからの読み聞かせもとても楽しみです。



出前実験教室 (9/21)



科学クラブでは、ディレクトフォース科学実験教室の方にお越しいただき、出前実験教室を行いました。尿素という物質を使用して、化学実験「冷却パックを作ろう」に挑戦しました。尿素に水が加わることで、吸熱反応が起こります。その原理を利用した冷却パックを、身近な道具を使って再現する実験でした。科学クラブのメンバーは、メスシリンダーや電子天秤を操作しながら、真剣な眼差しで実験に取り組んでいました。

最初は25度ほどあった水温が、尿素を加えることで変化していきました。「わっ！ 冷たくなっていく。」「どんどん温度が下がっている。わたしのは、もう7度になった。」と肌で変化を感じたり、温度計の数字で水温の変化を確認したりしていました。その後、氷と食塩を混ぜる冷却実験も行いました。これからも、科学の世界に興味をもち続けてほしいです。

サクラ草の栽培

今年も、全校児童でサクラ草の栽培に取り組みます。9月下旬に高学年が植え替え作業を行い、10月に入ると他学年が続いて行っていきます。サクラ草の苗は、5月に種をまいて育ててきました。苦手な暑い夏を乗り越え、ポット苗まで成長してきた株を、子ども達が自分の鉢に植え替えていきます。高学年は、さらに学校用の鉢の植え替え作業も手伝いました。来年春の卒業式や入学式では、今回5、6年生が植え替えたサクラ草が式場を彩る予定です。

植え替えの指導は、校長自ら行っています。最後の1年生の植え替えまで、3週間にわたって12学級を指導していきます。元肥や培養土の入れ方、さらには植え替えのコツなどを含めて指導しています。サクラ草は、12月頃から咲き始めて、4月の上旬まで花を楽しむことができます。毎日、水と愛情をたっぷりあげながら、全校でしっかり育てていきます。



<10月の行事予定>

10月の安全指導内容「災害から身を守ろう」

おさない



かけない



しゃべらない



もどらない



日	曜	相	行 事
1	土		都民の日(休業日)
2	日		
3	月	◆ 全	安全指導
4	火	◆◇	読 3年心のふれあい相談員面接
5	水	学	避難訓練 委員会 5年移動教室保護者説明会
6	木	児	
7	金	読	避難訓練予備日
8	土	読	学校公開
9	日		
10	月		スポーツの日
11	火	◆◇	読 給食費教材費引き落とし 3年心のふれあい相談員面接
12	水		特別時程4時間授業 12:50頃下校 教育会全体研究会
13	木	体	6年中学校授業見学 4年ユニバーサルデザイン出前授業
14	金	読	図書ボランティア読み聞かせ 個人面談希望調査配布
15	土		
16	日		
17	月	◆ 全	
18	火	◆◇	読 3年心のふれあい相談員面接
19	水	学	クラブ活動
20	木		体育発表会 児童鑑賞日
21	金	読	(体育発表会児童鑑賞日予備日) 全学年5時間授業
22	土	読	体育発表会 保護者鑑賞日 全学年4時間授業
23	日		(体育発表会保護者鑑賞日予備日)
24	月		振替休業日
25	火	◆◇	読 全学年5時間授業 校区别協議会 個人面談希望調査〆切 3年心のふれあい相談員面接
26	水		特別時程4時間授業 校内研究授業3年
27	木	図書集会	4年水道キャラバン出前授業
28	金		ロングたてわり班遊び(中休み)
29	土		
30	日		
31	月	全	2年生活科見学

<体育発表会について>

10月から、本格的に短距離走や表現の練習が始まります。旭町小では、保護者の皆様に参観いただく日とは別に、児童鑑賞日を設けています。昨年度は、各学年の表現を全校児童が集まって発表し、お互いの練習の成果を確認し合いました。今年度は、表現だけでなく、開会式や閉会式、6年生のマーチングも行うように計画しています。

開会式では、音楽委員の演奏に合わせて歌う「運動会の歌」や児童代表の言葉、代表委員によるスローガン「仲間とともに協力して思い出にのこそう」の発表があります。また、児童鑑賞日のためにプログラムの作成も行い、4年生が挿絵を担当しています。

今できる範囲で、少しずつ子ども達の活躍する場を増やしていきます。児童鑑賞日に向けて、ご家庭からの励ましをよろしくお願いいたします。

※ 保護者鑑賞日(22日)の詳細は、後日プリントでお知らせいたします。



<10月の生活目標> おちついて学習しよう

夏の暑さも和らいで、何をするにも過ごしやすい季節となりました。10月には、忘れ物をしない、次の学習の準備をする、始業時刻を守るなど、基本的な約束事を意識させながら、生活にリズムをもたせ、落ち着いて学習に臨ませたいと思います。



<用務主事の紹介>

9/12から、佐藤正治さんに替わって春山清(はるやま きよし)さんが勤務になりました。よろしくお願いいたします。



全 全校朝会 音 音楽朝会 児 児童集会 体 体育朝会 学 朝学習 読 朝読書
◆心のふれあい相談員(秋葉) ◇: スクールカウンセラー(赤尾杉先生)
*行事予定は変更になる場合があります。学年だより等でご確認ください。